

T12K ソフトウェアアップデート方法

T12K は Futaba WEB サイト <http://www.futaba.co.jp/> からデータをダウンロードして最新のソフトへ変更することができます。

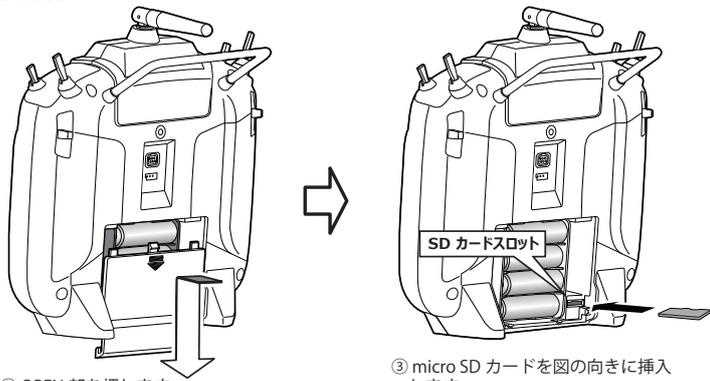
[アップデート手順]

※インターネットが使えるパソコン、micro SD カードリーダー、micro SD カードが必要です。

1. アップデート用 micro SD カードの作成

1. 市販の micro SD カードを T12K でフォーマットします。micro SD カードに入っていたデータは削除されますのでご注意ください。

T12K:



① OPEN 部を押します。

② バッテリーカバーを矢印の方向にスライドさせます。

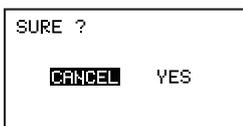
③ micro SD カードを図の向きに挿入します。

* 外す時は、micro SD カードを更に押込むとロック解除されます。

2. micro SD カードを上図のように挿入してから、送信機の電源を ON します。フォーマットされていない micro SD カードの場合右の画面がでます。タッチセンサーをスクロールして "FORMAT" を選択して "RTN" を押します。



3. "YES" を選択して "RTN" を押します。



4. フォーマット中は "NOW FORMATING..." の表示がでます。そのままお待ちください。



5. フォーマットが完了すると右の画面がでます。送信機の電源を OFF して micro SD カードを取り出します。



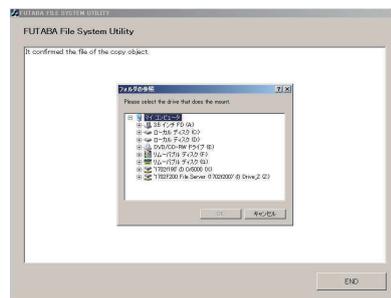
2. micro SD カードへアップデートデータをコピーする。

1. Futaba WEB サイトからダウンロードした T12K のアップデートデータを展開 (圧縮ファイルを右クリックして解凍) してください。展開すると以下の 6 個のファイルが作成されます。

- T12KUpdate.exe
- T12KUpdate.dat
- T12K_UPDATE.dat
- T12K_AP.bin
- T12K_UPLD.bin

2. さきほどフォーマットした micro SD カードをパソコンの micro SD カードリーダーに挿入します。

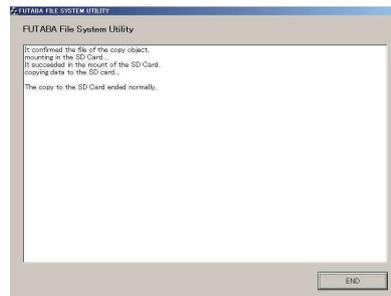
3. 1. で作成した "T12KUpdate.exe" を実行してください。以下の画面が表示されます。



4. パソコンの「フォルダの参照」ウィンドウから micro SD カードをセットしたドライブを選択して、パソコンの「OK」ボタンにカーソルをおきクリックしてください。



5. コピーが完了すると以下の画面が表示されます。パソコン画面の「END」ボタンにカーソルをおき、クリックして終了してください。



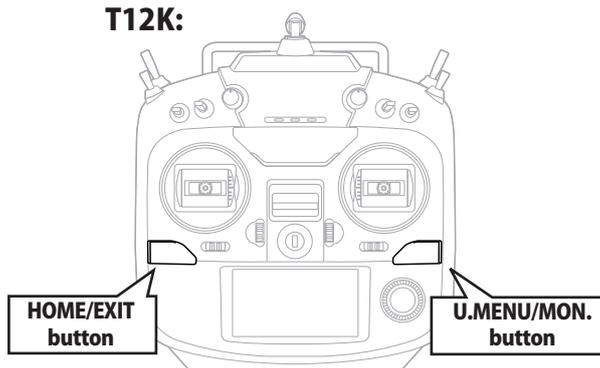
6. エクスプローラーでカードのアイコンを右クリックして「取り出し」を選択し、micro SD カードを取り出せる状態にしてから micro SD カードをカードリーダーから取り出してください。

3. T12K をアップデートする。

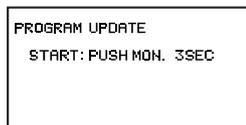
1. アップデートファイルの入っている micro SD カードを送信機に挿入します。

2. 送信機の HOME/EXIT ボタンを先に押して、押したまま電源スイッチを ON します。

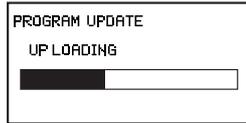
T12K:



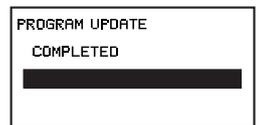
3. 数秒後に右の画面がでます。



4. U.MENU/MON. を 3 秒間押し続けるとアップデートがはじまります。しばらくお待ちください。

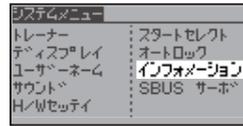


5. アップデートが完了すると "COMPLETED" がでます。送信機の電源を OFF します。



6. micro SD カードをとりだします。

7. 再度送信機を ON して、システムメニューのインフォメーションでバージョンが最新になっているのを確認してください。



T12K 音声ソフトのインストール方法

T12K 音声ソフトは Futaba WEB サイト <http://www.futaba.co.jp/> からデータをダウンロードしてインストールすることができます。音声の変更が不要の場合はインストールする必要はありません。音声ソフトは T14SG と共通です。

- 本体ソフトと音声ソフトは別です。英語音声へ変更したい場合などは音声ソフトを Futaba の WEB サイトからダウンロードします。
- 音声ソフトは日本語、英語があります。送信機にはどちらか 1 つしかインストールできません。
- 音声データを変更しても、送信機の表示言語は変わりません。
- 音声は送信機のイヤホンジャックに市販のφ 3.5 プラグのイヤホンを接続してください。それ以外から音声はできません。
- インターネットが使えるパソコン、micro SD カードリーダー、micro SD カードが必要です。

[音声ソフトのインストール手順]

1. T12K でフォーマットされた micro SD カードへ音声ソフトをコピーする。

1. お持ちのパソコンで、Futaba WEB サイトからダウンロードした T12K の音声アップデートデータを展開 (圧縮ファイルを右クリックして解凍) してください。展開すると以下の 6 個のファイルが作成されます。

日本語版 :

- ・ T14sgInstallSoundJpn.exe
- ・ T14sgUpdate.dat
- ・ T14SG_INSTALL_SOUND.dat
- ・ T14sgSpeechJpn1.bin
- ・ T14sgSpeechJpn2.bin
- ・ T14sgSpeechJpn3.bin

英語版 :

- ・ T14sgInstallSoundEng.exe
- ・ T14sgUpdate.dat
- ・ T14SG_INSTALL_SOUND.dat
- ・ T14sgSpeechEng1.bin
- ・ T14sgSpeechEng2.bin
- ・ T14sgSpeechEng3.bin

2. T12K でフォーマット (前項参照) した micro SD カードをパソコンの micro SD カードリーダーに挿入します。

3. 1. で作成した "T14sgInstallSound***.exe" を実行してください。

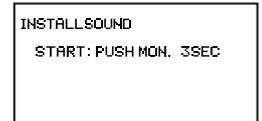
4. パソコンの「フォルダの参照」ウインドウから micro SD カードをセットしたドライブを選択して、パソコンの「OK」ボタンにカーソルをおきクリックしてください。

5. コピーが完了したら、パソコン画面の「END」ボタンにカーソルをおき、クリックして終了してください。

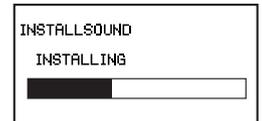
6. エクスプローラーでカードのアイコンを右クリックして「取り出し」を選択し、micro SD カードを取り出せる状態にしてから micro SD カードをカードリーダーから取り出してください。

2. T12K に音声データをインストールする。

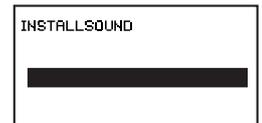
1. 音声データの入っている micro SD カードを T12K に挿入します。
2. T12K の HOME/EXIT ボタンを先に押して、押したまま電源スイッチを ON します。
3. 数秒後に次の画面がでます。



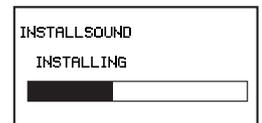
4. U.MENU/MON. を 3 秒間押し続けるとインストールがはじまります。しばらくお待ちください。



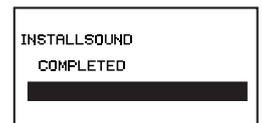
5. 約 16 秒で画面のバーが終了し、再度スタートします。そのままお待ちください。



6. 今度はバーがゆっくり進みます。



7. 約 2 分ほど時間がかかります。絶対に電源を OFF しないでください。



8. 完了したら (COMPLETED の表示) micro SD カードをとりだします。

9. リンケージメニューのテレメトリーセッテイのバージョンが変わっているのを確認してください。



T12K ソフトウェアアップデート追加・変更内容 (バージョン 3.x)

このソフトウェアアップデートにより、次の機能が追加または変更されます。本セットに付属の取扱説明書を読み替えてご使用ください。

CRSF プロトコル対応

TBS 社のシリアル通信プロトコルの CRSF に対応しました。

送信機の S.BUS 設定コネクタ (S.I/F) から CRSF 規格に対応した信号を出力することができます。

- ※ CRSF 送信モジュールに対応したケーブルを製作する必要があります。
- ※ CRSF 送信モジュールの動作には、別途、電源が必要です。(S.I/F コネクタから電源は取れません。)
- ※ CRSF を有効にした場合は、S.BUS サーボ設定機能とセンサー設定画面の「ヨミコミ」「サイハイチ」「トウロク」「スロットヘンコウ」の機能は使用できません。(システムメニューから「S.BUS サーボ」が削除されます。センサーの最終ページのボタンが表示されません。) サーボまたはセンサーの設定を行う場合は、CRSF の無効に設定してください。
- ※ CRSF が有効の時、RTN キーを押しながら電源を ON しても、レンジ・チェック・モードの選択画面にはなりません。
- ※ CRSF が有効の時、2.4 GHz の電波は発射されません。(モニター LED が消灯します。)

⚠ 注意

- ❗ Futaba 純正品以外の機器を接続したことにより発生した損害等につきましては、当社では責任を負いません。
- ❗ 日本国内で、電波法令に定める技術基準に適合していることを証明するマーク (技適マーク ) が付いていない無線機を使用すると電波法違反になる場合がありますので、技適マークの無い無線機は使用しないでください。

◆ CRSF 設定方法

1. リンケージ・メニューのシステム画面を開きます。



2. ダイアルを操作してカーソルを「CRSF」ボタンに合わせます。
3. RTN キー押し、データ設定モードにします。
4. ダイアルを操作して「ON」を選択し、RTN キーを押します。



2.4 GHz の電波の発射が停止され、S.BUS 設定コネクタ (S.I/F) から CRSF 規格に準拠した信号が出力されます。

◆ 電源 ON 時のワーニング

CRSF ON 時、ワーニング画面で、「ソウシンシマスカ？」に「ハイ」にカーソルを移動して RTN キーを押すと、S.BUS 設定コネクタ (S.BUS I/F) から CRSF 規格に準拠した信号を出力します。「イイエ」にカーソルを移動して RTN キーを押すと、CRSF 用信号は出力されません。



T12K ソフトウェアアップデート追加・変更内容 (バージョン 2.x)

このソフトウェアアップデートにより、次の機能が追加または変更されます。本セットに付属の取扱説明書を読み替えてご使用ください。

1. 対気速度センサー SBS-01TAS 対応 (対応モデルタイプ：全モデルタイプ)

対気速度センサー SBS-01TAS (別売) に対応しました。詳細は、センサーの説明書をご覧ください。
登録には、下記の登録可能な空きスロットが必要です。

登録可能スロット	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12, 13, 14, 15, 16, 17, 18, 19, 20, 21, 22, 23, 24, 25, 26, 27, 28, 29, 30, 31
----------	---

センサー選択画面

『SBS-01TAS』を選択します。

設定	2/3
16 対気速度	ID 00000
〔SBS-01TAS〕	VARIO-1672
TEMP125	CURR-1678
GPS-1675	RDXXY ESC
VARIO-1712	SPEED-1677

警告等の設定画面

対気速度	1/2	対気速度	2/2
<MIN/MAX>		↑ケイホウ	INH
↑ケイホウ	INH	↑キヨウカイチ	0km/h
↑キヨウカイチ	300km/h	↑シントウ	OFF
↑シントウ	OFF	オンセイ	INH
【設定範囲】 ↓キヨウカイチ ~ 800km/h		【設定範囲】 0km/h ~ ↑キヨウカイチ	

